

# 1. 神奈川県的新生児医療施設における ハイ・リスク新生児の継続的管理の現状

小 宮 弘 毅 (神奈川県立こども医療センター)  
神奈川県平塚保健所

## 〔研究目的〕

ハイ・リスク新生児の継続的管理の第一歩は、新生児期に入院管理を受けた医療施設における退院後管理である。本研究班の研究協力者の一人、小川は昨年度愛知県においてこの問題を調査し、医療施設における継続的管理が十分でないこと、地域保健所との連携がわるいことを指摘したが、今年度は神奈川県における継続的管理の現状を調査し、その実状を知ると同時に、脳性麻痺、精神遅滞、言語障害、聴力障害、視力障害など、継続管理中に起こる可能性のある疾患に際しての事後措置体制についても検討することを目的とした。

## 〔研究方法〕

神奈川県において昭和56年度より発足した新生児救急医療システムの受入病院となっている32病院とそれに準ずる5病院、合計37病院の新生児診療担当者に表1のアンケートを用いてハイ・リスク新生児の継続的管理の現状を問い合せた。

アンケート調査は昭和58年1月に行なった。

## 〔結 果〕

アンケートに対する回答は36病院から得られた。(回答率 97.3%)

各施設の継続的管理の状況を、新生児救急医療システムの地域別に、また、同システムにおける基幹病院、協力病院、その他に分けてまとめた結果は表2、3に示した。なお、質問に対し二つ以上の回答項目にチェックされた場合はそのまま集

計してあるので、回答数の合計が施設数を上回る場合もある。

以下、各項目について述べる。

## I 対象

退院患者の継続的管理はすべての施設で実施されていた。大部分の施設(36施設中29施設)では全例について行なっていた。対象を選んで行なっていると回答した内容は、たとえば初期嘔吐で短期間入院したものや低出生体重児でも2 kg以上で合併症のないものは除外しているということで、大部分の患者を継続管理していると考えられた。

## II 場所

継続的管理をどこで行なっているかについては、乳幼児健診、育児相談外来で行なっているところをもっとも多く、20施設であった。継続的管理のための専門外来を設けているのは1/3弱の12施設であった。

## III 担当医師

継続的管理に当る医師では、専任医師がもっとも多かったが、これは主として新生児期の診療に当る医師が乳児健診等も担当し、引きつづき管理に当るということであった。‘その他’という回答の内容は医師の数が比較的多いところで入院中の主治医が外来でも継続的管理に当るというものであった。

## IV 間隔

どの位の間隔で来院させているかについては、退院直後は比較的短い間隔で、月数が進めば間隔が長くなるのは当然であるが、退院後早期には月

1 回というのが一番多かった。‘その他’の内容は症例により異なるということであった。

#### V いつまで

いつまで継続管理していくかについては、1 歳頃までがもっとも多かった。‘その他’という回答の内容は症例により異なる、歩行開始頃までなどであった。

#### VI 追跡率

1 歳頃まで継続管理できているのはどの位あるかという問いに対し、80%以上と答えたのは22施設、70%以下は13施設、不明1施設で、湘南地区、西湘地区で追跡率の低いところが多かった。

#### VII 眼科管理

低出生体重児の場合、眼科でもフォローアップしているかどうかについては、大部分の施設で実施していた。‘その他’の内容は総合病院でないため自院に眼科のないところで、関連病院眼科に依頼して実施しており、眼科的管理の体制のないところはなかった。

#### VIII 保健所との連携

設問は‘保健所に訪問を依頼しているか’であったが、‘連絡している’という回答も‘連携あり’として表示した。ハイ・リスク児全例を連絡しているところは3施設だけだったが‘低出生体重児だけ’、‘症例を選んで’を合せると22施設が連携があったが、連携なしが14施設あった。

#### IX 脳性麻痺等の場合

脳性麻痺等が疑われる場合の対応としては、院内専門医、院外専門施設の両方に重複した回答が多かったが、院内（神経内科、リハビリテーション科）よりも院外に紹介する施設が多かった。紹介先に苦慮するという回答も3施設からあった。

#### X 精神遅滞の場合

この問にも重複回答が多かったが、‘当科（小児科、新生児科）で処理している’が15施設、院内、院外を含めて‘依頼している’ところが24施設

であった。院外依頼先としては、大学病院、こども医療センター、ゆうかり園（脳性麻痺施設）、児童相談所、地域の障害児施設等であった。

#### XI 言語障害、聴力障害、視力障害等の場合

言語発達、聴力に問題が生じたときの対応としては、院内の耳鼻科が対応してくれるところも少なくなかったが、その他では市立の障害児施設、大学、こども医療センターなどに依頼しているという回答が多かった。

視力障害の場合の対応は眼科にまかせているところが大部分であった。

#### XII 自由意見

自由意見の欄には19施設が意見を記入していた。退院後の管理についての全般的な意見としては、外来での時間が短かく十分な対応が難しい、県内で統一したフォローアップの体制ができることが望ましい、などがあった。

各科の協力の必要性も指摘され、とくに精神運動発達に関しては新生児期の診療に当る小児科医が必ずしもその分野での専門家でないことから、その分野の専門家の協力の必要性を訴えるものが目立った。

障害が疑われる場合の対応は、アンケートのIX、X、XIでは依頼先が確保されているとの回答が多かったが、自由意見欄からみると悩みは多く、精神遅滞に対する早期（乳児期から幼児期早期）の療育施設がないこと、地域性を考慮した依頼先の確保、県内の関係施設のリスト・アップ等、事後措置体制の整備を望む声ももっとも多かった。

障害の疑われる場合に大学病院やこども医療センターに依頼して問題を解決できているという意見もあったが、大学病院の方からは、リハビリテーション科の対応能力の不足で必要なものを必ずしも依頼できないとの声もあった。

## 〔考 察〕

今回のアンケートからみると、新生児医療施設は退院後の継続的管理の重要性を認識し、継続的管理に積極的に取り組んでいると考えられた。しかし、実際の継続的管理の場は一般外来の中、あるいは乳幼児健診の中であり、一般の外来および病棟診療の片手間に行なわれているようであった。

継続管理の期間も1歳頃までが多く、十分とはいえないと考えられ、また、追跡率も低いところが少なくなかった。

継続的管理に保健所を利用しているかについては、昨年度の小川の愛知県に比べれば保健所に連絡しているところが多かったが、それでも½の施設は保健所との連携はなかった。

自由意見からみると継続的管理の途中で障害が疑われる場合の対応には多くの施設が苦慮していると考えられ、この問題を含めて継続的管理の地域化を望む声が強かった。

神奈川県においては昭和56年度から新生児医療

システムが確立されているが、新生児医療システムは一方では出生前管理システム（胎児新生児救急医療システム）に向かう必要があり、他方では施設退院後の継続的管理の地域化に向う必要があることが明らかになったといえよう。

## 〔ま と め〕

神奈川県新生児救急医療システムの受入病院を中心に、退院後の継続的管理の現状をアンケート調査した結果、すべての施設で継続的管理に取り組んでいるものの、その内容は必ずしも十分でなく、とくに障害が疑われる場合の対応方法は早急に整備する必要があると考えられた。

幸い、神奈川県では新生児救急医療システム受入病院を中心に、神奈川県新生児未熟児連絡会を組織し、定期的に会合を開いているので、この場を用いてハイ・リスク新生児の継続的管理に関しても、県全体をカバーする地域化を推進していきたい。

表 1. ハイ・リスク新生児の継続的管理に関するアンケート

|                                        |                        | 施設名 |  |  |  |
|----------------------------------------|------------------------|-----|--|--|--|
|                                        |                        | 回答者 |  |  |  |
| I 貴院に収容した低出生体重児や病的新生児のフォローアップは         |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | 全例フォローアップしている          |     |  |  |  |
| 2.                                     | 対象を選んでいる(対象)           |     |  |  |  |
| 3.                                     | していない                  |     |  |  |  |
| II フォローアップは                            |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | 一般外来の中で                |     |  |  |  |
| 3.                                     | 乳児健診・育児相談の中で           |     |  |  |  |
| 4.                                     | その他( )                 |     |  |  |  |
| III フォローアップの担当医師は                      |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | 専任医師                   |     |  |  |  |
| 3.                                     | その他( )                 |     |  |  |  |
| 2.                                     | 不特定の小児科医               |     |  |  |  |
| IV どのくらいの間隔でフォローアップしていますか              |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | 毎月1回                   |     |  |  |  |
| 3.                                     | 3カ月に1回                 |     |  |  |  |
| 5.                                     | その他( )                 |     |  |  |  |
| 2.                                     | 2カ月に1回                 |     |  |  |  |
| 4.                                     | 3～6カ月に1回               |     |  |  |  |
| V いつ頃まで追跡されますか                         |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | 1歳頃まで                  |     |  |  |  |
| 4.                                     | 4歳以上                   |     |  |  |  |
| 2.                                     | 2歳頃まで                  |     |  |  |  |
| 5.                                     | その他(例:歩行開始まで,対象により異なる) |     |  |  |  |
| 3.                                     | 3歳頃まで                  |     |  |  |  |
| VI 1歳頃まで追跡できるのはおよそ                     |                        |     |  |  |  |
| VII 低出生体重児の場合,眼科でもフォローアップしていますか        |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | している                   |     |  |  |  |
| 2.                                     | していない                  |     |  |  |  |
| 3.                                     | その他( )                 |     |  |  |  |
| VIII 保健所との連携は                          |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | 保健所に訪問を依頼している          |     |  |  |  |
| A                                      | 全例                     |     |  |  |  |
| I                                      | 低出生体重児だけ               |     |  |  |  |
| ウ                                      | 症例を選んで( )              |     |  |  |  |
| 2.                                     | 保健所との連携はない             |     |  |  |  |
| IX 追跡中,運動障害(脳性麻痺等)が疑われる場合              |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | 院内の専門医に受診させる           |     |  |  |  |
| 2.                                     | 院外の専門施設・訓練施設を紹介する      |     |  |  |  |
| 3.                                     | 紹介先に苦慮することが多い          |     |  |  |  |
| X 精神発達遅滞が疑われる場合                        |                        |     |  |  |  |
| 1.                                     | 当科で処理している              |     |  |  |  |
| 2.                                     | 依頼先がある(A 院内 I 院外 ( ) ) |     |  |  |  |
| 3.                                     | 適当な依頼先がなくて困る           |     |  |  |  |
| XI 言語発達,聴力,視力等に問題が生じたとき,どう処理されていますか。   |                        |     |  |  |  |
| XII ハイ・リスク児のフォローアップについて,ご意見があればご記入下さい。 |                        |     |  |  |  |

表2 神奈川県におけるハイ・リスク新生児の継続的管理の状況（その1）

| 地 域<br>病 院 数 | Ⅰ 対 象       |                  | Ⅱ 追跡外来                |                       |             | Ⅲ 担当医師      |                                 |                  | Ⅳ 間 隔                 |                       |                       |                         |                  | Ⅴ い つ ま で   |             |             |                       |                  | Ⅵ 追跡率             |                              |
|--------------|-------------|------------------|-----------------------|-----------------------|-------------|-------------|---------------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------------|------------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|------------------|-------------------|------------------------------|
|              | 1<br>全<br>例 | 2<br>通<br>ん<br>で | 1<br>一<br>般<br>外<br>来 | 2<br>専<br>門<br>外<br>来 | 3<br>乳<br>健 | 1<br>専<br>任 | 2<br>不<br>特<br>定<br>小<br>児<br>科 | 3<br>そ<br>の<br>他 | 1<br>1<br>回<br>/<br>月 | 2<br>1<br>/<br>2<br>月 | 3<br>1<br>/<br>3<br>月 | 4<br>1<br>/<br>3-6<br>月 | 5<br>そ<br>の<br>他 | 1<br>一<br>才 | 2<br>二<br>才 | 3<br>三<br>才 | 4<br>4<br>才<br>以<br>上 | 5<br>そ<br>の<br>他 | 80<br>%<br>以<br>上 | 70<br>%<br>以<br>下、<br>不<br>明 |
| 川 崎 6 (1)*   | 5           | 1                | 3                     | 1                     | 3           | 5           | 2                               | 1                | 4                     |                       | 1                     |                         | 1                | 1           | 1           | 1           | 1                     | 3                | 3                 | 3                            |
| 横 浜 12 (3)   | 9           | 3                | 1                     | 6                     | 6           | 10          |                                 | 2                | 9                     | 1                     | 1                     |                         | 1                | 7           | 1           | 1           | 1                     | 2                | 10                | 2                            |
| 三 浦 4        | 4           |                  | 2                     |                       | 3           | 1           | 3                               |                  | 1                     |                       | 1                     |                         | 2                | 2           |             |             |                       | 2                | 3                 | 1                            |
| 湘 南 7        | 5           | 2                | 1                     | 2                     | 5           | 4           | 1                               | 2                | 4                     | 1                     | 1                     |                         | 1                | 4           |             |             |                       | 3                | 2                 | 5                            |
| 西 湘 3        | 2           | 1                | 1                     | 1                     | 2           | 2           | 1                               |                  | 2                     |                       |                       |                         | 1                | 1           |             | 1           |                       | 1                | 1                 | 2                            |
| 県央・県北 4 (1)  | 4           |                  | 1                     | 2                     | 1           | 3           | 1                               |                  | 2                     |                       | 1                     |                         | 1                |             |             | 2           |                       | 2                | 3                 | 1                            |
| 計 36 (5)     | 29          | 7                | 9                     | 12                    | 20          | 25          | 8                               | 5                | 22                    | 2                     | 5                     |                         | 7                | 15          | 2           | 5           | 2                     | 13               | 22                | 14                           |

\* ( ) 内は基幹病院 協力病院以外の病院

|         |    |   |   |    |    |    |   |   |    |   |   |  |   |    |   |   |   |    |    |    |
|---------|----|---|---|----|----|----|---|---|----|---|---|--|---|----|---|---|---|----|----|----|
| 基幹病院 7  | 6  | 1 | 1 | 4  | 2  | 6  | 1 |   | 7  |   |   |  |   | 2  |   | 1 | 2 | 2  | 5  | 2  |
| 協力病院 24 | 19 | 5 | 7 | 7  | 15 | 14 | 6 | 5 | 12 | 1 | 4 |  | 7 | 10 | 1 | 4 |   | 9  | 13 | 11 |
| そ の 他 5 | 4  | 1 | 1 | 1  | 3  | 5  | 1 |   | 3  | 1 | 1 |  |   | 3  | 1 |   |   | 2  | 4  | 1  |
| 計 36    | 29 | 7 | 9 | 12 | 20 | 25 | 8 | 5 | 22 | 2 | 5 |  | 7 | 15 | 2 | 5 | 2 | 13 | 22 | 14 |

表3 神奈川県におけるハイ・リスク新生児の継続的管理の状況（その2）

| 地 域<br>病 院 数 | Ⅶ 級 料                 |                        |                  | Ⅷ 保健所との連携     |                  |                    |             | Ⅸ C.P. 等                   |                                 |             | Ⅹ M.R. 等         |                        |             |
|--------------|-----------------------|------------------------|------------------|---------------|------------------|--------------------|-------------|----------------------------|---------------------------------|-------------|------------------|------------------------|-------------|
|              | 1<br>し<br>て<br>い<br>る | 2<br>し<br>て<br>い<br>ない | 3<br>そ<br>の<br>他 | 1-ア<br>全<br>例 | 1-イ<br>LBW<br>だけ | 1-ウ<br>通<br>ん<br>で | 2<br>な<br>し | 1<br>院<br>内<br>専<br>門<br>医 | 2<br>院<br>外<br>専<br>門<br>施<br>設 | 3<br>困<br>る | 1<br>当<br>科<br>で | 2<br>依<br>頼<br>先<br>あり | 3<br>困<br>る |
| 川 崎 6        | 5                     |                        | 1                |               | 5                |                    | 1           | 2                          | 5                               |             | 2                | 6                      |             |
| 横 浜 12       | 10                    |                        | 2                | 1             | 3                | 4                  | 4           | 4                          | 8                               | 1           | 6                | 5                      | 3           |
| 三 浦 4        | 4                     |                        |                  |               |                  | 1                  | 3           | 2                          | 3                               |             | 1                | 3                      |             |
| 湘 南 7        | 7                     |                        |                  | 1             | 1                | 1                  | 4           | 4                          | 4                               | 1           | 4                | 5                      |             |
| 西 湘 3        | 3                     |                        |                  |               |                  | 1                  | 2           | 1                          | 2                               |             | 1                | 2                      |             |
| 県央・県北 4      | 3                     |                        | 1                | 1             | 2                | 1                  |             |                            | 3                               | 1           | 1                | 3                      |             |
| 計 36         | 32                    |                        | 4                | 3             | 11               | 8                  | 14          | 13                         | 25                              | 3           | 15               | 24                     | 3           |

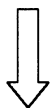
  

|            |    |  |   |   |    |   |    |    |    |   |    |    |   |
|------------|----|--|---|---|----|---|----|----|----|---|----|----|---|
| 基 幹 病 院 7  | 7  |  |   | 1 | 3  | 1 | 2  | 7  | 2  |   | 7  | 1  | 1 |
| 協 力 病 院 24 | 23 |  | 1 | 1 | 7  | 5 | 11 | 5  | 19 | 3 | 7  | 20 | 1 |
| そ の 他 5    | 2  |  | 3 | 1 | 1  | 2 | 1  | 1  | 4  |   | 1  | 3  | 1 |
| 計 36       | 32 |  | 4 | 3 | 11 | 8 | 14 | 13 | 25 | 3 | 15 | 24 | 3 |



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



### 〔研究目的〕

ハイ・リスク新生児の継続的管理の第一歩は、新生児期に入院管理を受けた医療施設における退院後管理である。本研究班の研究協力者の一人、小川は昨年度愛知県においてこの問題を調査し、医療施設における継続的管理が十分でないこと、地域保健所との連携がわるいことを指摘したが、今年度は神奈川県における継続的管理の現状を調査し、その実状を知ると同時に、脳性麻痺、精神遅滞、言語障害、聴力障害、視力障害など、継続管理中に起こる可能性のある疾患に際しての事後措置体制についても検討することを目的とした。